

令和 年度 技術士第二次試験答案用紙

受験番号									
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

技術部門	部門
選択科目	
専門とする事項	

●受験番号、技術部門、選択科目、専門とする事項及び問題番号の欄は必ず記入すること。

問題番号	Ⅱ-2-地域公共交通
------	------------

← 解答する問題番号（1又は2）を点線の枠内に必ず記入すること。
○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

1	調査、検討すべき事項とその内容
(1)	自転車に関する現状分析
	道路網や公共交通網等の交通基盤を調査する。また、歩行者、自転車、公共交通の利用状況等の交通特性を調査する。さらに、自転車利用者が多く利用する施設や駐輪場、シェアサイクルポート等の配置を調査し、これらの現状分析をとりまとめる。
(2)	計画の位置づけの整理
	国及び都道府県の推進計画や周辺自治体の推進計画を調査する。また、既存の自転車に関する計画から、駐輪対策やネットワーク計画を調査する。さらに、上位計画である総合計画や都市マスタープラン、交通や観光等の関連計画から、自転車に関連する施策を調査し、これらを取りまとめる。
2	業務を進める手順と留意点、工夫点
(1)	検討体制の構築
	施策の実効性の担保や合意形成をスムーズに行うため協議会を設置する。メンバーは、自治体、交通事業者、道路管理者、警察、施策に関連するまちづくり団体、一般市民等により構成する。
(2)	計画目的・区域・期間の設定
	現状分析で明らかになった課題①や、関連計画及び施策を踏まえ、計画の目的・区域・期間を設定する。区域の設定は、自治体エリアのみを対象とせず、生活圏や観光圏等を踏まえ、行政境を跨ぐエリアを対象と

●答案用紙の解答欄の枠内に記載した解答のみ採点対象とします。

24字×25字

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

する等、地域の实情に合った設定を行うよう工夫する。

① 現状分析・課題は、項目立てしても良いと思います（スペース無いですけど）。また、現状分析で課題が明らかになるわけではなく、現状分析に基づいて課題を整理するものだと考えます。

(3) 計画目標の設定

関連計画や自転車に関する現状分析を踏まえるとともに、国の推進計画を勘案した上で目標を設定する。目標設定に関しては、地域ごとに設定し交通安全や観光等のテーマ別に設定する等工夫する。

(4) 実施すべき施策及びスケジュールの検討

設定した計画目標の達成に向けた、必要な施策を設定する。設定にあたっては、何を、どのような目的で、誰が、どのように、いつまでに実施をするかを明確にするよう留意する。実施する施策が定まったら、施策毎にスケジュールを設定する。

(5) 各施策の指標の設定

各施策の進捗状況を把握するための指標を設定する。設定にあたり、客観的かつ定量的な指標となるよう留意する。また、自転車交通に限らず地域の实情に合わせて人口②や公共交通の利用者数、CO₂の排出量等の幅広い項目を設定する等の工夫を行う。

② 自転車推進計画で、人口を評価指標にすることはあるのでしょうか。少々違和感があります。

(6) 計画の推進体制の構築

計画策定時の協議会構成メンバー等による、指標を

